

# 株主メモ

1. 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
2. 基準日 毎年3月31日（中間基準日 9月30日）  
（そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。）  
3. 定時株主総会 毎年6月下旬  
4. 公告の方法 電子公告の方法により行います。  
但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。  
公告掲載URL <http://www.nagahori.co.jp/>  
※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET（金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。

## 5. 株式に関するお手続きについて

### ○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
・ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝祭日等を除く平日9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・ 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

### ○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
・ 特別口座から一般口座への振替請求 ・ 単元未満株式の買取請求 ・ 住所、氏名等のご変更 ・ 特別口座の残高照会 ・ 配当金の受領方法の指定（*）	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝祭日等を除く平日9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿管理人

（\*）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

## 6. 1単元の株式の数 100株

### ウェブサイトのご紹介

[www.nagahori.co.jp](http://www.nagahori.co.jp)

上記ウェブサイトでは最新情報をお届けしております。

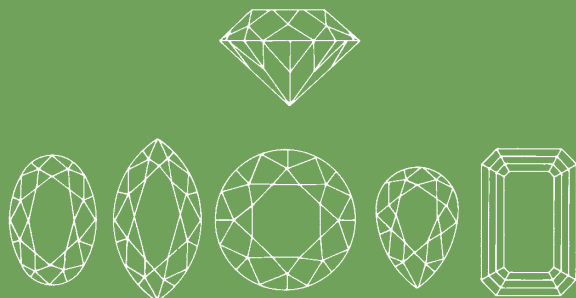


**NAGAHORI CORPORATION**  
[www.nagahori.co.jp](http://www.nagahori.co.jp)

## 第61期

# 事業報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日



## 株式会社 ナガホリ

[www.nagahori.co.jp](http://www.nagahori.co.jp)

証券コード：8139

## 株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第61期（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。

### 1. 経営成績

当期における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、度重なる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が長期間に渡り実施され、経済活動が制限されたことで消費動向が低調となるなど、景気回復の足取りは一進一退を繰り返す状況となりました。ワクチン接種が進んだことで回復傾向も見られましたが、オミクロン株の流行に伴い、年明け以降、人の流れや個人消費に減速が見られるなど、新型コロナウイルス感染症の取束には依然時間がかかると思われるほか、原油価格の高騰に伴うインフレ圧力の高まりやウクライナ情勢の緊迫化などもあり、先行きの不透明な状況が続いております。

ジュエリー業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の再拡大による外出自粛の影響を受けたのち、営業活動が回復に向かいましたが、年明け以降、集客減や催事延期などコロナ影響がみられる状況が続きました。

このような環境の下、当社グループは、富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドに重点的に経営資源を投下する「選択と集中」の方針のもと、感染症対策を施した環境での自社催事や顧客催事等の販売活動に取り組みました。また、グループ会社で展開する直営小売事業の収益力改善施策が成果を出し、仕入や経費支出のコントロール等を図るなどにより収益確保に努めました。さらに、インターネット販売等のITツールを活用した営業体制の強化、自社ブランドの販売促進等に取り組みむとともに、財務の安定のためコミットメントライン契約締結による財務基盤強化を図りました。

この結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は169億27百万円（前期 162億95百万円）、営業利益は2億88百万円（同0百万円）、経常利益は2億53百万円（前期 経常損失42百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益1億63百万円（前期 親会社株主に帰属する当期純損失3億31百万円）となりました。

### 2. 配当について

当社は、株主の皆様に対し安定した配当を継続して行うことを配当の基本方針としております。当期は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響の中、業績予想を達成となりましたので、期末配当として1株当たり2円の普通配当とさせていただきます。

### 3. 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症の影響は依然継続すると思われ、インフレ圧力やウクライナ情勢など、先行きは不透明な状況であり、厳しい経営環境が続くものと思われま

す。このような環境の下、当社グループは、富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドに重点的に経営資源を投下する「選択と集中」の方針のもと、収益性や社員の生産性を高め、各経営指標を改善し、財務基盤の安定化とキャッシュ・フローを重視した経営を行ってまいります。

また『販売チャネル強化』『ブランド強化』により、より高い収益力を構築するため、百貨店等の富裕層向けやチェーン店・専門店向けなどそれぞれの販売チャネルにおける商品充実策として、『NADIA』をはじめとする自社ブランド商品の強化や新規海外ブランドの導入を行い、既存販路の深耕と並行してEコマースや海外販路などの販売強化を行います。社内においては次期基幹システム導入を見据え、業務フローを見直し、新体制の構築を図ることで生産性の向上を図ります。

グループ戦略については、グループ会社各社がそれぞれの収益性指標ならび生産性指標を定め、各社の特性・強みを活かした営業戦略を確実に実行してまいります。具体的には、製造から販売までの機能を持つナガホリグループ各社の強みを生かし、販売商品の内製化や事業提携先との取引深耕をさらに進めることで、魅力ある商品をより効率的に提供できるよう、体制強化を図ってまいります。また、グループ内で企業活動に適応した人員政策を戦略的に展開します。あわせて安定的な収益を目指した貸借ル事業の強化を図り、グループの持続的成長を可能とする事業基盤の強化を進めてまいります。

これら各種施策・計画を継続的に実施することで、企業価値の向上及び持続的な成長、株主利益の確保・向上に努めてまいります。

以上、業績の概況につきましてご報告申し上げますが、株主の皆様のご要望、ご期待に沿えるよう努力してまいりますので、今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年6月



代表取締役  
社長 長

長堀慶太

## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	16,744,806	流動負債	10,111,691
現金及び預金	3,526,326	支払手形及び買掛金	775,208
受取手形及び売掛金	2,583,097	短期借入金	8,670,000
商品及び製品	9,305,937	1年内返済予定の長期借入金	115,504
仕掛品	329,552	未払法人税等	72,788
原材料及び貯蔵品	736,448	賞与引当金	57,794
その他	280,547	役員賞与引当金	4,200
貸倒引当金	△17,103	その他	416,196
固定資産	7,118,999	固定負債	1,692,674
有形固定資産	5,174,530	長期借入金	562,880
建物及び構築物	1,434,438	退職給付に係る負債	643,057
機械装置及び運搬具	173,044	役員退職慰労引当金	225,261
土地	3,300,254	繰延税金負債	8,958
その他	266,792	再評価に係る繰延税金負債	48,841
無形固定資産	30,957	その他	203,676
ソフトウェア	19,147	負債合計	11,804,366
その他	11,809	純資産の部	
投資その他の資産	1,913,511	株主資本	12,756,580
投資有価証券	1,022,881	資本金	5,323,965
長期貸付金	19,711	資本剰余金	6,275,173
繰延税金資産	128,219	利益剰余金	1,638,874
その他	956,675	自己株式	△481,433
貸倒引当金	△213,976	その他の包括利益累計額	△697,142
		その他有価証券評価差額金	20,297
		土地再評価差額金	△732,828
		為替換算調整勘定	15,389
		純資産合計	12,059,438
資産合計	23,863,805	負債純資産合計	23,863,805

### 連結損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

科目	金額
売上高	16,927,017
売上原価	12,457,890
売上総利益	4,469,126
販売費及び一般管理費	4,180,905
営業利益	288,221
営業外収益	51,380
受取利息	151
受取配当金	19,031
為替差益	13,710
保険戻戻金	5,251
その他	13,235
営業外費用	86,479
支払利息	82,987
その他	3,492
経常利益	253,122
特別利益	188,911
投資有価証券売却益	23,544
助成金収入	165,367
特別損失	170,462
新型コロナウイルス対応による損失	170,462
税金等調整前当期純利益	271,571
法人税、住民税及び事業税	103,883
法人税等調整額	3,767
当期純利益	163,921
親会社株主に帰属する当期純利益	163,921

## トピックス

「SCAVIA」ショップを期間限定でオープンいたしました。



scavia

2023年1月31日までの期間限定でイタリアの名門ジュエラー「スカヴィア」ショップをGINZA SIX内、当社のファインジュエリーブティックであるMaison de NADIA隣にオープンいたしました。

「スカヴィア」は1911年にミラノで創業した、宝飾界のオスカーと称されるダイヤモンド・インターナショナル・アワードでのグランプリをはじめ、数多くの受賞歴を有するイタリア屈指のハイジュエラーです。

デザインのインスピレーションとなっているのは、都市・自然・神話…そして何よりそのジュエリーを身につけるすべての方々。生み出されるジュエリーの背景には、ロマンティックなストーリーが潜んでいます。

当社は、消費者から信頼されるジュエリー業界のトータルマーケッターとして企業努力を重ねてまいります。

## 会社概要 (令和4年3月31日現在)

社 名 株式会社ナガホリ  
NAGAHORI CORPORATION  
本 社 〒110-8546 東京都台東区上野一丁目15番3号  
TEL 03-3832-8266  
設 立 昭和37年  
資 本 金 53億2,396万円  
グループ事業内容 貴金属・宝飾品等の輸出入、製造加工および国内・国外販売、貸ビル事業ならびに太陽光発電事業

### ■事業所

名 称	所 在 地	電 話 番 号
本 社	東 京 都 台 東 区	03-3832-8266
大 阪 支 店	大 阪 市 中 央 区	06-6241-5691
ア ト リ エ ド モ バ ラ	千 葉 県 茂 原 市	0475-34-5251

## 役 員 (令和4年6月29日現在)

代表取締役社長	長 堀	慶 太
常務取締役	吾 郷	雅 文
取 締 役	白 川	文 彦
取 締 役	川 村	忠 男
取締役(社外)	富 樫	直 記
取締役(社外)	長 沢	伸 也 ※
常勤監査役(社外)	中 林	英 樹
監査役(社外)	佐 藤	亮 輔
監査役(社外)	岩 上	和 道

※新任役員であります。

会 計 監 査 人 監査法人 日本橋事務所